

ハッピーテラス小田原教室 自己評価結果表

令和7年6月末実施

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点等
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	80%	20%	0%	
	② 職員の配置数は適切であるか	60%	40%	0%	規定以上の職員配置を行っている
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	40%	60%	0%	教室内はバリアフリーであるが、2階のため、階段を要する
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 しているか	80%	20%	0%	日々の打ち合わせで、各自が意見を出し合いながら業務の効率化を図ったり、正確な処理のために共通ツールを考えたりと工夫を重ねている、それらを非常勤職員を含め全体で共有するために、口頭で説明したり記録したものを確認してもらったりしながら共通理解をうながしている
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	年1回のアンケート実施
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	保護者アンケートの結果送付およびHP掲載
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	80%	20%	現在は第三者評価による評価は行っていないが、ハッピーテラス本部による指導を受け業務改善に努めている
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	ハッピーテラス本部主催の研修をはじめとし、外部研修を含め、オンライン等を活用しながら可能な限り積極的な参加を心掛けている
適切な支援	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	ご利用ペースやケースに応じて1ヶ月～6ヶ月に1度の保護者面談実施 子どもを含めた3者面談の形態でも実施している
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	40%	60%	0%	定期面談時にアセスメントツールを利用し始めた
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	60%	40%	0%	全体で月、週、日とプログラムを立案している
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80%	20%	0%	週テーマならびに、四季折々に沿って、毎年変化を持たせながら実施 地域の体育館を活用して集团スポーツの経験や様々な施設での体験的活動も実施している
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	40%	60%	0%	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	80%	20%	0%	集団活動を中心に置きつつ、個別の活動が可能な時間帯にはニーズや必要に応じて、個別対応も行っている。趣味や特技を活かしたり、社会生活を見据えた各スキルを体験したり等、工夫に努めている。

の 提 供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	80%	20%	0%	受け入れ前(始業時)の打ち合わせとともに、状況に応じてその場や終業時等で確認したり、共有したりしながら、共通理解に努めている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	40%	60%	0%	終業までに全体で時間が持てない場合もあるため、そのときには、翌日の始業時であったり、週始めや週末等を使ったりして、定期的に場を設定する等しながら、振り返りおよび次の実践に繋げられるようにしていきたい
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	80%	20%	0%	支援終了後、ひとりひとりのその日の姿を短期目標に照らした形で記録を残し、検証や改善に努めている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	1ヶ月～6ヶ月に1度保護者面談を実施し、モニタリングおよび見直しを図っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%	0%	0%	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	60%	40%	0%	管理者または児童発達支援管理責任者が参画している
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	60%	40%	0%	保護者を通じて行事予定等の共有をいただいている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	20%	40%	20%	現在、対象となる利用者がいない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	60%	20%	20%	保護者の方のご理解・ご協力により、様々な資料等の共有をいただいている 学年末には可能な限り園に出向き、スムーズな移行をめざしている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	40%	60%	0%	利用する事業所の見学などには積極的に見学等を行っているが、情報交換という意味では課題に感じている
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	60%	40%	0%	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	40%	60%	毎年の保護者アンケートの結果を受け、慎重に検討する必要性を感じる
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	0%	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	80%	20%	0%	保護者の方のお迎え時、事務連絡の電話時等にコミュニケーションを取るよう心掛けているが、時間的に難しい場合も多いが、子どもにとって最善の方法を考え、子育てのための志は同じでありたいと願いながら日々の支援に繋げている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	20%	80%	0%	相談内容に応じて、その都度一緒に考えたり、支援方法を提供したりしているがケースバイケースに感じる

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	お問い合わせ時、ご契約時等、具体例を出しながらわかりやすい説明を心掛けている、また教室入口の保護者の方に見える位置に掲示している
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	相談内容に応じて、その都度一緒に考えたり、支援方法を提供したりしている
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	20%	40%	40%	毎年の保護者アンケートの結果を受け、慎重に検討する必要性を感じる
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	ご意見は、組織で迅速に対応することを心掛けている
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	様々な情報を定期発行しているものの、それらの内容を全ご家庭に周知することは毎年課題と感じている
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	80%	20%	0%	視覚的な情報に工夫を図るとともに、保護者の方へも事前事後において、小まめに連絡を取るようになっている
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	40%	60%	様々な構想は描くものの、実現化にはなかなか至らない、地域の催し等(作品展や防災関連等々)への参加を見出すために情報収集は積極的に行っている
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	様々な情報を定期発行しているものの、それらの内容を全ご家庭に周知することは毎年課題と感じている
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	消防本部の助言を受け、4月と9月にそれぞれ1週間の期間を設け実施している
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	80%	20%	0%	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	60%	40%	0%	契約時やイベント等における外出時には、その都度、保護者からの聴き取りを実施
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	80%	20%	0%	記録にしていけることを習慣化していくように工夫しているが、数は少なく感じている、定期的に報告・共有するような場(振り返り会議内・ケース会議内等)を設ける中で、意識づくりをしていきたい